



平成 22 年 6 月期 第 1 四半期決算短信（非連結）

平成 21 年 11 月 13 日

上場会社名 株式会社かんな丸 上場取引所 JASDAQ
 コード番号 7585 URL <http://www.kannanmaru.co.jp>
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）佐藤 栄治
 問合せ先責任者（役職名）管理部長（氏名）菊田 聡 TEL (048) 881-9056（代表）
 四半期報告書提出予定日 平成 21 年 11 月 13 日

（百万円未満切捨て）

1. 平成 22 年 6 月期第 1 四半期の業績（平成 21 年 7 月 1 日 ~ 平成 21 年 9 月 30 日）

(1) 経営成績（累計）

（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年6月期第1四半期	1,399	11.0	42	51.0	44	51.2	22	62.1
21年6月期第1四半期	1,572		87		91		59	

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年6月期第1四半期	5 26	
21年6月期第1四半期	13 86	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
22年6月期第1四半期	4,290	3,814	88.9	884	56
21年6月期	4,342	3,861	88.9	895	45

（参考）自己資本 22年6月期第1四半期 3,814百万円 21年6月期 3,861百万円

2. 配当の状況

（基準日）	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年6月期	-	-	-	16 00	16 00
22年6月期	-	-	-	-	16 00
22年6月期（予想）	-	-	-	16 00	

（注）配当予想の当四半期における修正の有無：無

3. 平成 22 年 6 月期の業績予想（平成 21 年 7 月 1 日 ~ 平成 22 年 6 月 30 日）

（%表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期累計期間	3,201	2.6	269	6.3	283	6.3	151	4.9	35	01
通 期	6,222	0.2	468	33.6	496	30.5	265	9.3	61	45

（注）業績予想数値の当四半期における修正の有無：無

4. その他

- (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
[(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]
- (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
会計基準等の改正に伴う変更 : 無
以外の変更 : 無
- (3) 発行済株式数(普通株式)
- | | | |
|-------------------|-------------|------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年6月期第1四半期 | 4,351,308株 |
| | 21年6月期 | 4,351,308株 |
| 期末自己株式数 | 22年6月期第1四半期 | 38,927株 |
| | 21年6月期 | 38,927株 |
| 期中平均株式数(四半期累計期間) | 22年6月期第1四半期 | 4,312,381株 |
| | 21年6月期第1四半期 | 4,314,412株 |

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

(1) 経営成績の分析

当第1四半期会計期間におけるわが国経済は、世界的に波及する金融不安による実体経済の悪化には底打ちの兆しが見えつつありますが、企業業績の回復は依然として不透明な状況にあり、雇用情勢につきましても悪化傾向からは脱するに至らず、雇用不安の増大及び所得環境の改善が進まないなか個人消費も低迷を続けております。

外食業界におきましては、物価下落傾向及び個人消費の低迷を反映し、比較的安価な業態につきましても増収を果たしておりますが、全般的には減収傾向にあり、引き続き厳しい経営環境を強いられております。

こうした状況の下、当社は、当第1四半期会計期間において「日本海庄や」1店舗を開店いたしました。

この結果、当第1四半期会計期間の店舗数は、大衆割烹「庄や」35店舗、「日本海庄や」33店舗、無国籍料理「KUSHI949KYU」1店舗、カラオケスタジオ「うたうんだ村」6店舗、旬菜・炭焼「炉辺」2店舗、気楽な安らぎ処「やるき茶屋」3店舗、コーヒー専門店「ドールコーヒーショップ」1店舗の合計81店舗となっております。

当第1四半期会計期間も既存店の活性化を図り、地域一番店を目指す方針に基づき、人材の発掘・登用を積極的に行い、また「わざわざご来店いただいたお客様」に感謝するためのきめ細かい施策を継続して実施してまいりました。

以上により、当第1四半期会計期間の業績は売上高1,399百万円（前年同四半期比11.0%減）、売上総利益987百万円（前年同四半期比10.1%減）、販売費及び一般管理費については944百万円（前年同四半期比6.5%減）となり、営業利益は42百万円（前年同四半期比51.0%減）となりました。

経常利益につきましては44百万円（前年同四半期比51.2%減）となり、税引前四半期純利益は42百万円（前年同四半期比68.5%減）、四半期純利益は22百万円（前年同四半期比62.1%減）となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末における資産の状況は、現金預金を主とした流動資産の減少15百万円、減価償却費の計上による有形固定資産の減少46百万円等により、総資産4,290百万円（対前事業年度末比1.2%減）となりました。

負債は、未払法人税等の減少70百万円、1年内返済予定の長期借入金及び長期借入金の増加43百万円等により、475百万円（対前事業年度末比1.2%減）となりました。

純資産は、四半期純利益の計上により22百万円増加し、前期末配当金の計上により68百万円減少し、3,814百万円（対前事業年度末比1.2%減）となりました。

当第1四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ21百万円減少し、1,269百万円となりました。

当第1四半期会計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期会計期間において営業活動の結果得られた資金は49百万円（前年同四半期比72.5%減）となりました。

収入の主な内訳は、税引前四半期純利益42百万円、減価償却費69百万円、賞与引当金の増加9百万円であり、支出の主な内訳は、法人税等の支払額82百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期会計期間において投資活動の結果使用した資金は51百万円（前年同四半期比87.2%増）となりました。

支出の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出22百万円、定期預金の預入による支出16百万円、新規店舗への保証金の差入による支出14百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期会計期間において財務活動の結果使用した資金は20百万円（前年同四半期比76.9%減）となりました。

収入の主な内訳は、長期借入による収入50百万円であり、支出の主な内訳は、長期借入金の返済による支出60百万円及び配当金の支払額61百万円であります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成22年6月期の業績予想については、平成21年8月14日に公表した業績予想に変更はありません。

4 . その他

簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(固定資産の減価償却費の算定方法)

減価償却の方法として定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

(法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法)

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前事業年度末以降に経営環境等、または、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックスプランニングを利用しております。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,321,826	1,327,740
売掛金	29,860	31,736
商品	124	125
原材料	33,529	33,297
その他	101,017	108,475
貸倒引当金	36	38
流動資産合計	1,486,322	1,501,335
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,515,613	1,562,226
その他(純額)	333,574	333,793
有形固定資産合計	1,849,188	1,896,020
無形固定資産		
	15,257	15,420
投資その他の資産		
敷金及び保証金	792,315	781,650
その他	243,161	244,432
貸倒引当金	96,049	95,884
投資その他の資産合計	939,427	930,198
固定資産合計	2,803,872	2,841,639
資産合計	4,290,195	4,342,974
負債の部		
流動負債		
買掛金	118,689	122,497
1年内返済予定の長期借入金	28,051	18,061
未払法人税等	18,771	88,977
賞与引当金	12,071	3,017
その他	264,713	248,917
流動負債合計	442,296	481,471
固定負債		
長期借入金	33,344	-
固定負債合計	33,344	-
負債合計	475,640	481,471

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	275,100	275,100
資本剰余金	88,500	88,500
利益剰余金	3,484,148	3,530,477
自己株式	35,018	35,018
株主資本合計	3,812,730	3,859,059
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,824	2,444
評価・換算差額等合計	1,824	2,444
純資産合計	3,814,554	3,861,503
負債純資産合計	4,290,195	4,342,974

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	1,572,190	1,399,969
売上原価	473,491	412,152
売上総利益	1,098,699	987,817
販売費及び一般管理費	1,011,038	944,901
営業利益	87,660	42,915
営業外収益		
受取利息	1,053	288
協賛金収入	2,082	642
受取保険金	-	738
その他	1,402	558
営業外収益合計	4,539	2,227
営業外費用		
支払利息	157	63
貸倒引当金繰入額	-	126
その他	217	186
営業外費用合計	375	376
経常利益	91,824	44,766
特別利益		
受取補償金	42,880	-
その他	849	-
特別利益合計	43,729	-
特別損失		
固定資産除却損	53	-
貸倒損失	-	2,075
特別損失合計	53	2,075
税引前四半期純利益	135,500	42,690
法人税、住民税及び事業税	58,297	15,365
法人税等調整額	17,426	4,655
法人税等合計	75,724	20,021
四半期純利益	59,776	22,669

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	135,500	42,690
減価償却費	77,932	69,166
貸倒引当金の増減額(は減少)	328	162
賞与引当金の増減額(は減少)	15,587	9,053
受取利息及び受取配当金	1,191	401
支払利息	157	63
有形固定資産除却損	53	-
売上債権の増減額(は増加)	2,678	1,876
たな卸資産の増減額(は増加)	1,618	230
仕入債務の増減額(は減少)	1,368	3,808
その他	645	13,242
小計	229,996	131,814
利息及び配当金の受取額	1,191	401
利息の支払額	149	109
法人税等の支払額	49,632	82,237
営業活動によるキャッシュ・フロー	181,405	49,870
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	16,902	16,203
定期預金の払戻による収入	33,600	-
有形固定資産の取得による支出	46,323	22,171
敷金及び保証金の差入による支出	2,220	14,020
敷金及び保証金の回収による収入	2,212	1,212
その他	2,323	64
投資活動によるキャッシュ・フロー	27,309	51,117
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	-	2,502
長期借入れによる収入	-	50,000
長期借入金の返済による支出	16,268	6,666
自己株式の取得による支出	487	-
配当金の支払額	71,085	61,101
財務活動によるキャッシュ・フロー	87,840	20,269
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	66,255	21,516
現金及び現金同等物の期首残高	927,452	1,291,410
現金及び現金同等物の四半期末残高	993,707	1,269,893

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。